

**第 1 章 審査書等を総合的に検討して  
準備書の内容を変更した事項**



## 第1章 審査書等を総合的に検討して準備書の内容を変更した事項

平成28年1月に提出した環境影響評価準備書（以下「準備書」という。）に対する意見書、審査書等を総合的に検討し、準備書の内容を変更した事項は、表1-1(1)～(2)に示すとおりです。

表 1-1(1) 準備書の内容を変更した事項

評価書の項目	準備書からの変更点	評価書での記載概要	評価書該当頁
駐車場計画	地下駐車場計画の見直し	審査会における指摘を踏まえ実施した待ち行列の予測条件に整合させました。	p.2-11
防災等に関する計画	有事の際の施設利用者に対する安全・安心の確保の対応	審査書を受け、有事の際に災害等の状況の速やかな把握と、施設利用者に対してその情報や、避難情報の提供に努めることを追記しました。	p.2-15 p.6.10-11
温室効果ガス	環境影響評価審査会における指摘を踏まえた予測内容の追記	審査会における指摘を踏まえ、コージェネレーションシステムの稼働により得られる発電と、排熱の温水利用による電気及び都市ガス使用量の削減を考慮しました。	p.6.1-2、 p.6.1-15 ～20
	環境の保全のための措置の追記	審査書を受け、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づく地球温暖化対策計画書及び実施状況報告書の制度に対する対応を追記しました。	p.6.1-20
廃棄物・建設発生土	解体工事に伴うアスファルト舗装の比重の見直し	使用していた比重が荷積み状態での換算値(1.8 t/m <sup>3</sup> )を用いていたため、実体積による換算値(2.35 t/m <sup>3</sup> )に見直しました。 この修正に伴い、解体時のアスファルトコンクリート発生量を再予測しました。	p.6.2-1、 p.6.2-16、 p.6.2-18、 p.6.2-21
騒音	予測式の修正	審査会における指摘を踏まえ、予測式がわかりやすくなるよう修正しました。	p.6.4-12
日影	図とその説明文章との不整合の修正	冬至日における等時間日影図に対する説明文章に不整合がありましたので、修正しました。	p.6.8-1、 p.6.8-9、 p.6.8-16
地域社会	表 6.11-12(1)の「地点 10 西側歩道」のピーク分交通量値の訂正	表 6.11-12(1)の「地点 10 西側歩道」のピーク分交通量値に誤入力があり、479 から 476 に改めました。 この修正に伴い、歩行者流量は 16.8 から 16.7 に改めます。	p.6.11-29
	環境影響評価審査会における指摘を踏まえた予測内容の追記	審査会における指摘を踏まえ、待ち行列の予測手法を見直しました。	p.6.11-42
	表 6.11-24 の「地点③」の D 方向の平日の将来交通量の交差点車線混雑度値の訂正	表 6.11-24 の「地点③」の D 方向の平日の将来交通量の交差点車線混雑度値に誤入力があり、0.263 から 0.253 に改めました。 この修正に伴い、平日の交差点車線混雑度の増分は 0.051 から 0.041 に改めます。	p.6.11-44
	環境影響評価審査会における指摘を踏まえた予測内容の追記	審査会における指摘を踏まえ、待ち行列の予測結果を見直しました。	p.6.11-45 ～47
	予測手法に関する加筆	歩行者サービス水準の算定方法に説明不足がありましたので、追記しました。	p.6.11-50

表 1-1(2) 準備書の内容を変更した事項

評価書の項目	準備書からの変更点	評価書での記載概要	評価書該当頁
地域社会	予測条件を加えたことによる将来の歩行者サービス水準の見直し	本事業で整備する歩道幅員を考慮して再予測しました。	p.6.11-52 ～53
資料編 1.2 交通計画	表 1.2-2 の上表及び上グラフの一部訂正	隣接事業の月別工事用車両台数に誤りがあり、過剰な記載となっていましたので、訂正しました。	資 1.2-3
資料編 3.1 大気質	環境影響評価審査会における指摘を踏まえた予測内容の追記	審査会における指摘を踏まえ、供用時における設備機器等からの排気に伴う大気環境への影響については、参考値として資料編に METI-LIS モデルの解析結果を追加しました。	資 3.1-27 ～29